

兵庫県公立大学法人兵庫県立大学播磨理学キャンパス研究棟 ウォールスルーユニットエアコン更新工事仕様書

I 工事概要

- 1 工事場所 赤穂郡上郡町光都3-2-1
- 2 工事種目 ウォールスルーユニットエアコン更新工事 一式
- 3 工事内容 既設ウォールスルーユニットエアコンの撤去及び新規設置（別表）
※ 新規設置及び既設のエアコンの設置箇所は別添平面図のとおり。
- 4 工期 令和5年3月31日（金）限り（工事の進捗状況により、工期を延長することがある。）

II 工事仕様

1 一般共通事項

(1) 一般事項

仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版」による。ただし、これにも合致しない事項は協議による。

(2) 基本要品品質

- ① 本工事で設置する機器は別表に記載されているもの又は同等品以上のものとする。ただし、同等品以上のものとする場合は電気容量等において既設の電源設備等に適合するものに限ることとし、入札参加申込時に当法人の承認を得ること。
- ② 本仕様書に記載のない材料はJIS規格によるものとする。

(3) 施工一般

- ① 施工の各段階において、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないように、周辺環境の保全に努めること。
- ② 本工事の施工にあたっては事前に監督職員と十分な打合せを行い、仕様に記載のない事項については監督職員の指示に従うこと。

(4) 工事関係図書

下記図書等を監督職員に提出し承諾を受けること。

- ① 工事の着手に先立ち工程表を提出すること。
- ② 請負代金内訳書
- ③ 下請業者選定届
- ④ 工事实績情報の登録写し（CORINS）
- ⑤ 緊急連絡体制表
- ⑥ 施工計画書
- ⑦ 工事の記録（写真）
- ⑧ 機器仕様書

(5) 施工条件

- ① 施工に伴い天井の開口（16カ所）が必要であり、復旧をおこなうこと。
- ② 本工事に必要な電力、用水は原則として無償支給する。

(6) 施工中の安全確保

工事施工中の安全には十分配慮すること。

(7) 養生

近接する他の部材や建物を汚損しないように、ビニル張り、板囲い、シート掛け等の適切な養生を行うこと。

(8) 後片付け

工事の完成に際しては、建築物等の内外の後片付け及び清掃を行うこと。

2 仮 設

(1) 足場等

足場等は労働安全衛生法その他関係法令に従い、適切な材料及び構造のものとし、適切な保守管理を行うこと。

3 撤去工事

(1) 冷媒ガス回収

既存機器の処分を行う前に冷媒ガスの回収を実施し、回収した冷媒ガスは、関係法令に従って適正に処分を行うものとし、その証明書を1部提出すること。

(2) 既設機器等の撤去

別表に記載のある既設機器の撤去を行うこと。

4 新設機器設置工事

(1) 機器の設置は、既設取付位置に行い、振れ止め等を施すこと。

(2) リモコンは既設取付位置に水平かつ堅固に設置すること。

5 配管工事、保温工事

(1) 配管工事

① 隠蔽部や高所部等の配管及びドレン配管の排水能力の事前調査を十分に行い、不具合がある場合は改善するとともに、既設設備との関連事項を詳細に検討し、勾配、接続位置等を考慮して他への影響をおよぼさないよう施工すること。

② 4階～6階までのDタイプ（天井隠蔽ダクト型）にはドレンボックスを設置の上、ACドレン管にて新設配管工事を施工すること。

③ 既設配管との接続に際しては、事前に系統及び流体の種別について確認を行うこと。

④ 配管工事によって壁面等に損傷を及ぼした場合は補修を行うこと。

6 調整

施工完了時に試運転及び調整を行うこと。

7 発生材の処理等

(1) 「兵庫県における特定建設資材に係る分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の促進等の実施に関する指針」に基づき処理すること。

(2) 産業廃棄物の処理は、収集から最終処分までを manifests 交付を経て適正に処理すること。

8 中間検査・完成検査

中間検査、完成検査を行う。

別表

○新設機器表

機器名称・型式	メーカー名	数量	単位	設置個所	備考
ウォールスルーユニット 床置隠蔽型 APP36EAKL 全熱交換器付	日本ピーマック(株)	1	台	A	同等品以上可 部屋番号:208
ウォールスルーユニット 床置隠蔽型 APP22EAKL 全熱交換器付	日本ピーマック(株)	27	台	B	同等品以上可 部屋番号:102,103,104,110,201,202 211,212,215,302,304,401,402,415 505,508,517,602,603,606,611,706 707,708,710,711,717
ウォールスルーユニット 天吊カセット型 ATP32FAK 2方向吹出型	日本ピーマック(株)	11	台	C	同等品以上可 部屋番号:131(2台),137,138(2台) 232(2台),236,240(2台),334,
ウォールスルーユニット 天吊隠蔽ダクト型 ATP32FAK	日本ピーマック(株)	15	台	D	同等品以上可 部屋番号:431,439,534(2台),536 608,632(2台),634,635,639(2台) 739(3台) 天井の復旧をおこなうこと
計		54	台		

○既設撤去機器表

機器名称・型式	メーカー名	数量	単位	既置個所	備考
ウォールスルーユニット 床置隠蔽型 AP1101 全熱交換器付	日本ピーマック(株)	1	台	A	
ウォールスルーユニット 床置隠蔽型 AP751 全熱交換器付	日本ピーマック(株)	27	台	B	
ウォールスルーユニット 天吊カセット型 AT1103M2 方向吹出型	日本ピーマック(株)	11	台	C	
ウォールスルーユニット 隠蔽ダクト型 AT1103M	日本ピーマック(株)	15	台	D	天井の開口が必要
計		54	台		